

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 5年 9月 8日

事業者名 大和リース(株)福岡デポ・九州工場



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs 達成に向けた取組方針

- ① 環境保全 再生可能エネルギーを活用し、地球温暖化問題を解決する事業。
- ② 安全安心な暮らし 防災・防犯活動を通じ、快適な暮らしを実現するまちづくり事業。
- ③ 地域創生 地域の機能を活性化させ、地域経済全体を発展させる事業。

## ◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献	事業所周辺の道路のゴミ拾いを定期的に行い、環境美化に取り組んでいます。又、ボランティア活動（直方チューリップ球根植え付け、田川市企業ボランティア清掃）に参加し、地域との深いつながりに貢献します。
人権・平等・労働	36協定を遵守した従業員の時間外労働時間の管理、有給休暇取得目標を設定、状況確認を行い、働きやすい職場環境づくりを行います。
産業・技術	基幹システム・3DCADを活用して、精度の高い業務の向上と無駄なコストを削減します。
環境・ワンヘルス	脱炭素化に向けてLED照明の導入、環境に配慮した設備（バッテリーフォークリフト、インバーター制御のある機械）へ更新、デマンド抑制システムの活用。生物多様性の保全として外来種である植物の駆除活動と定期的なボランティア清掃の実施、廃棄物ゼロエミッションの積極的な活動に取り組めます。

## ◆ SDGs 達成に向けたパートナーシップ

地球環境・地域環境において「共創共生」の理念のもと、持続可能な社会の実現を目指します。

- ① IT・ロボットを使い生産現場環境を改善する。
- ② 脱炭素社会に寄与する建物を開発する。

SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。  
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。

申請年月 2023年9月















































事業者名 大和リース㈱福岡デポ・九州工場



Table with columns: No, 分類, 項目タイトル, 項目, 必須・選択, 関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況, 政令市のSDGs登録制度への登録状況, 具体的な取組, 実施状況, 実施経過(1年後), 対応する主なSDGs, 関連する総合計画30の取組事項. Includes rows for 経営理念の共有, 法令の遵守, 事業継続計画(BCP), 個人情報の保護, 飲酒運転の撲滅, 事業の承継, UIJターンの推進と若者の県内への定着, 地域防災への貢献, 共助社会づくり, 世界遺産等の保護・保全, 国際協力・貢献, SDGsの普及啓発.

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs	関連する総合計画30の取組事項		
						登録済の宣言・登録制度等の名称	未登録	未登録	実施予定項目の予定開始年月		開始年月							
												記載省略可能項目						
13	人権・平等・労働	ダイバーシティ経営とジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須						・意思決定の多様化と「業務拡大の実現」のため、インクルージョン推進室を設置。 ・くるみん認定取得 ・「ダイバーシティ経営者宣言」において、働き方改革の実行。 ・65歳定年制を導入し、さらに65歳以降も従業員本人と会社の双方が継続雇用を望む場合には、70歳まで働くことができる再雇用制度ならびに業務委託契約制度の導入。 ・理髪及び理髪に障害のある方の声をもとに「思いやりハンドブック」を作成し、誰もがいきいきと働き続けられる職場づくりへの取り組みを実施している。	実施中						5 5.1, 5.b 8 8.5 10 10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
14		差別やハラスメントの禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須						・公正採用人権啓発センターより「人権宣言企業」認証を取得。 ・「職場におけるハラスメントの防止に関する規程」の制定、2017年1月に「ハラスメントは許しません」を会社方針に追加。差別やハラスメントに関する人権啓発研修を半期に一度、全従業員へ実施。 ・人権相談窓口、社外相談窓口、ハラスメント相談窓口の設置。	実施中						5 5.1 8 8.5 10 10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須						・半期に一度、人権啓発研修を実施。 ・年に一度人権標語コンクールを実施し、一人ひとりが人権問題について考え、人権意識の向上を図っている。	実施中						4 4.7 5 5.1 10 10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須						・安全衛生委員会の設置・運営 ・月次で「安全ハットロール」「安全協議会」を実施。 ・協力会社と一緒に「安全大会」を年1回開催 ・年末年始、年度末、安全週間、安全衛生週間などスローガンを掲げ啓蒙活動を実施。 ・協力会社での休工期「4週8閉所」への取り組み。	実施中						8 8.8 9 9.1	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須						・36協定を遵守した残業時間管理の徹底。 ・毎週水曜日と木曜日のノー残業デーの実施と毎日21時以降のロックアウトの実施。 ・有給休暇取得率70%以上の目標設定。 ・フレキシブル勤怠管理の導入により、働く場所と時間を選択でき、柔軟な働き方の実現が可能。	実施中						3 3.4 8 8.5, 8.8 10 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
18		健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○					・「健康経営優良法人2022」認定を取得。 ・定期健康診断及び二次検診受診率100%達成。 ・全従業員に対して毎年1回ストレスチェックを実施し、産業医と共に従業員のメンタルヘルスを推進している。 ・健康経営の推進：脳ドック・人間ドックの受診補助制度、健康促進(食、睡眠、禁煙、病氣予防、不妊治療)に関する補助金支給、運動サークルへの補助金支給、奨励奨励対策を実施。	実施中						3 3.4 8 8.5, 8.8	12 健康づくり、安心で質の高い医療の提供
19		人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須						・新入社員研修、資格取得などの自己啓発への支援制度、OJTエルダー研修、新みらい塾や管理職研修等の教育研修制度を設けている。 ・新入社員営業職向けに「複数事業部経験制度」を導入し、本人希望と職務適正を踏まえ2年目に正式な事業部に配属。 ・人格を磨くための人材交流の場として「LABO(ラボ)」の開設 ・「教育プラットフォーム」を構築し、講義動画やe-Learningなどのデジタル教材をWEB上で閲覧できる仕組みを導入し、場所や時間の制約を受けないこと、教育研修を受講できる機会を多様化している。	実施中						4 4.4, 4.5 8 8.5, 8.6, 8.8	1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり
20		多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択						・2022年4月にフレキシブル勤怠の導入により、働く場所と時間を選択でき、柔軟な働き方に対応している。	実施中						5 5.4, 5.5 8 8.5, 8.8 10 10.1, 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
21		仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○					・くるみん認定取得 ・「家族の看護休暇」の導入(年5日まで) ・「出産・育児短時間勤務」において、妊娠中または子が小学校3年生以下の従業員が取得可能。 ・産休・育休制度の導入と休業中の従業員の職場復帰に向けた面談を実施している。	実施中						5 5.1, 5.4, 5.5 8 8.5, 8.8 10 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援
22		仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○					・仕事と介護を両立できる職場環境の整備促進に取り組み企業として「トモニ」マークの取得。 ・介護について相談しやすい環境の整備。 ・介護休暇(一人の場合年間5日、2人以上の場合は年間10日まで、時間単位での取得も可能)	実施中						5 5.4, 5.5 8 8.5, 8.8 10 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
23	障がいの特性に応じた就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。	選択						・半期に一度、人権啓発研修を実施。 ・従業員教育として、視覚障害・聴覚障害を知るためのハンドブックを従業員に配布。	実施中						1 1.3 8 8.5, 8.8 10 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援	
24	女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択						・従業員に占める女性従業員の割合25.0% ・建設作業現場への更衣室・男女別トイレの設置。 ・女性工事職を中心に「DLあかつき小町」を結成し、女性に限らず建設現場で働くすべての人が働きやすく、かつ、やりがいをもって活躍できる職場環境を整備している。 ・生理休暇を「M休暇」に名称変更。休暇申請時の抵抗感を軽減し、併せて利用環境改善のため全従業員を対象に動画研修を実施。	実施中						5 5.1, 5.5 8 8.5, 8.8 10 10.2	15 ジェンダー平等の社会づくり	
25	キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択													1 1.2 4 4.4 11 11.3	1 次代を担う「人財」の育成 教育の充実	



No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs	関連する総合計画30の取組事項	
						登録済の宣言・登録制度等の名称	未登録	未登録	未登録		未登録	未登録	未登録	未登録			
																	記載省略可能項目
26	産業・技術	商品・サービスの安全性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須						・「品質保証体系図」に基づいて、商品及びサービスの品質を確保する業務を遂行している。 ・建物をいつでも安全で快適に使用するために「建物維持管理の手引き」を配布。 ・建物引き渡し後の定期訪問(1ヶ月、6ヶ月、1年、2年)を実施し、又商品・サービスや施工現場の不具合に対し24時間受付コールセンターを設置。建物や設備の事故・故障への対応サポート体制の構築している。	実施中				  	20 安全で安心して暮らせる地域づくり	
27		ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須						・ピクトグラム、ユニバーサルデザインフォントなどを利用した表示。 ・公益財団法人 共用品推進機構への「賛助会員」に加入。	実施中				  	7 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進	
28		新たな技術・商品の開発	品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						・品質向上及び業務改善を強化するため、「アフターサービス管理規定」を定め、お引渡し後の建物の定期訪問(1ヶ月、6ヶ月、1年、2年)を実施し、もし修理を必要とする箇所があれば、お客さまにご説明させていただいたうえで、日程調整の後に修理を実施している。 ・2022年11月1日より新商品「ダイワステップ」の販売開始。主に飲食・物販などの店舗、食堂・休憩所といった福利厚生施設を用途に、国産・地域産木材の活用、オプションにて太陽光パネルや断熱サッシ設置が可能であるため環境に配慮した商品となっている。	実施中				  	8 中小企業の振興	
29		地域資源・特性の活用	地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						・県内事業者からの積極的な材料調達。	実施中				  	2 世界から選ばれる福岡県の実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興 21 地域の活力向上	
30		DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択						・基幹システムの稼働(デジタル化) x-INSIGHT: 工程進捗管理、工数可視化、品質記録(電子保存・ペーパーレス)。 assetforce: 有形固定資産など自社資産管理のデジタル化(電子保存・ペーパーレス)。 ・遠隔臨場システム スマートグラスの活用: 外注製作工場の製品検査や工場内パトロール映像共有による業務の効率化(出張や巡回の削減)。 ・3DCAD活用: 効率化と精度向上。	実施中				  	5 デジタル社会の実現	
31		多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	選択						・ホームページでの英語表記対応。 ・商業施設にて現地より要望ある施設のみ6カ国語対応。 ・公園サイト鶴見緑地(3カ国)以外5カ国対応。	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり	
32		環境・ウェルネス	廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○					・ペーパーレス化の促進や、再生用紙の利用促進。 ・電子マニフェスト100%運用 ・産業廃棄物排出量の目標設定を行い分別の徹底により、有価物と廃棄物を適正に処理し、排出量削減に取り組んでいる。 ・ゼロエミッションに向けた取組み	実施中				  	23 快適な環境の維持、保全
33			脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。 または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.20)」に登録している。	必須	○					・事務所、場内のLED照明設置 ・設備の省エネ化(インバーター制御のある機械へ更新、バッテリーフォークリフトの導入) ・デマンド抑制システムの活用 ・第三者保証の省エネ診断から、削減目標を立てPDCAを回している。	実施中				  	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現
34			感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.1~10)」に登録している。	必須	○					・感染症発生時の対応方法をマニュアル化し、従業員への周知・教育の実施。 ・ウェブ会議の推進や事務室・会議室の換気などの対策の実施。 ・感染症関連対応ガイドラインの制定。 ・感染症防止のため、自治体が定めたガイドラインの遵守。	実施中				  	3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進
35			プラスチックごみの削減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 または、「ふくおかプラごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.22)」に登録している。	選択	○					・プラスチックごみの分別・適正廃棄。 ・大和ハウスグループ「Daiwa Plastics Smart Project」に参画し、2030年までに海洋プラスチックごみ問題に関する影響をゼロにすることを目標とし、使い捨てプラスチックの削減活動と海洋プラスチック関連の地域共生活動を推進。	実施中				  	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
36	食品ロスの削減		製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。 または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.33)」に登録している。	選択	○										  	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全	
37	農林水産物の地産地消の推進		県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。 または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.25, No.28, No.34)」に登録している。	選択	○										  	3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上	
38	生物多様性		健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.19, No.23)」に登録している。	選択	○						・定期的な環境ボランティア清掃を実施。 ・2021年から、生物の損失機会を減らすため、外来種である植物、オオキンケイギク、セイタカアワダチソウの駆除活動の実施。 ・環境委員会を開催し生物多様性についての学習会を実施。	実施中				  	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
39	環境に配慮した調達・商品・サービス開発		環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択							・ISO14001認証取得(2002年8月29日初回登録) ・リユース型で環境負荷の少ない製品を提供。 ・会社としてグリーン調達の方針を策定し、グリーン購入の促進。 ・環境配慮設計の実施。	実施中				  	6 グリーン社会の実現
40	緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.24)」に登録している。	選択	○						・当社は、「緑が、街を変えていく。」をテーマに独自の環境緑化事業「ECOLOGREEN(エコグリーン)」を展開している。建物の屋上緑化・壁面緑化に加え、近年では建物の屋内緑化、外構緑化まで事業範囲を拡げ、総合的な緑化活動を行っている。 ・快適なオフィスづくりの取り組みとして休憩室に緑を増やし、従業員のメンタルケアを行っている。	実施中				  	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	
41	再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.21)」に登録している。	選択	○						・RE100電力会社から電力購入100%。	実施中				  	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	

※「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。